

よえもん

論語から学ぼう

(記念館の玄関前に掲示しています)



《 第65号 》 (2019年度)

小企画展より～
岡山藩学校

シリーズ
よえもん



「論語」為政第二

書 淵田瑞穂さん

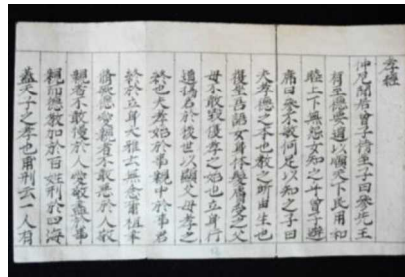
学びて思わざれば
則ちくらし
思ひて学ばざれば
則ちあやうし

岡山藩学校は寛文9年(1669年)に、お殿様の池田光政が武士の子どもたちの教育のために作った学校です。現在の岡山市北区蕃山町の岡山市立岡山中央中学校の校庭の南西隅にありました。残された半円形の池と橋が、当時の面影を今に伝えています。

開校式には藤樹先生の書いた書がかかげられ、熊沢蕃山も参列して、式典のなかでは、藤樹先生が一日のはじめに門人たちと読まれていた「孝経」(孔子の教え)を蕃山が先頭に立って読みました。



岡山藩学校



藤樹先生の孝経

「教えを聞いたり読んだりするだけで自分で考えなければ、しっかり身につかない。また、考えてばかりで学ばなければ、独りよがりです。正しい判断ができません。」という意味です。

私たちは、得た知識を深く考えずそのまま受け入れてしまうことがあります。得た知識を自分の身に置き換えて再確認したり、自分ならどうすると徹底して考えることを通して、得た知識を自分のものにしようとする努力が大切であると考えます。また逆に、考えることと同様に、先人の知識を積極的に学び取り入れる努力も重要であると考えます。



旧岡山藩学校



藩学校にある熊沢蕃山の碑



＊ 記念館だより ＊



令和元年も残すところあとわずかになりました。今年1年間、中江藤樹記念館の様々な事業や運営等に地域の皆様や関係施設の皆様方には大変お世話になり、誠にありがとうございました。お陰様で、県内はもとより、全国各地から多くの方々に来館いただき、展示品や企画展の閲覧、解説などを通して多くの方々に学び喜んでいただいています。

当記念館は、12月29日から1月3日まで、年末年始の休館日となります。1月4日は午前9時から通常通り開館しますので、来年もどうぞよろしくお願ひ致します。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330

